



# さんかく

※この情報紙は市民からの公募による編集委員によって作成されています。

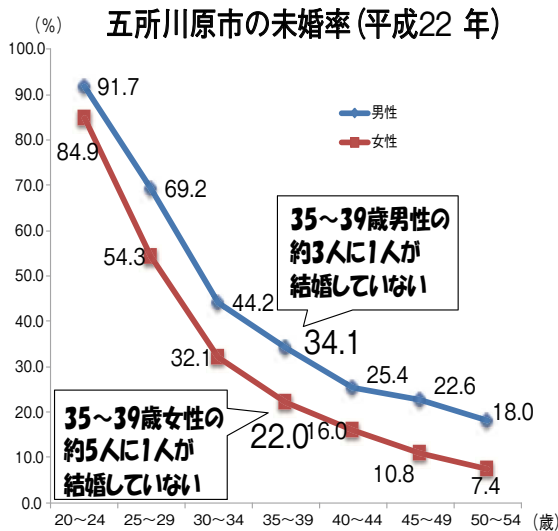
女性 (Female) と男性 (Male) がともに支え合い、対等な立場で社会 (Society) を形成することを願って!!

第 16 号 企画課 男女共同参画室 (内線 2156)

## 今ドキのけっこん事情

～自分がつくる 幸せな未来～

昭和 22 年に施行された日本国憲法第 24 条では「婚姻は、両性の合意のみに基いて成立し、夫婦が同等の権利を有する」とされ、結婚相手の選択や、結婚する・しないについて個人が自由に決められるようになりました。



※資料「平成 22 年国勢調査による青森県の人口」  
青森県企画政策部統計分析課

現在、独身者の約 8 割は「結婚したい」と思っていますが、結婚していない人が増えています。

五所川原市も例外ではないため、今の結婚事情を見極め、新しい未来を切り拓くにはどうすればよいか考えてみました。

### ★35~39 歳男性の約 3 人に 1 人が未婚

左のグラフは、平成 22 年の五所川原市の男女別未婚率を表したものです。

この結果によると、女性より男性の未婚率が高く、35~39 歳女性の約 5 人に 1 人が未婚 (未婚率 22.0%)、男性は約 3 人に 1 人 (未婚率 34.1%) が結婚していないという結果になりました。

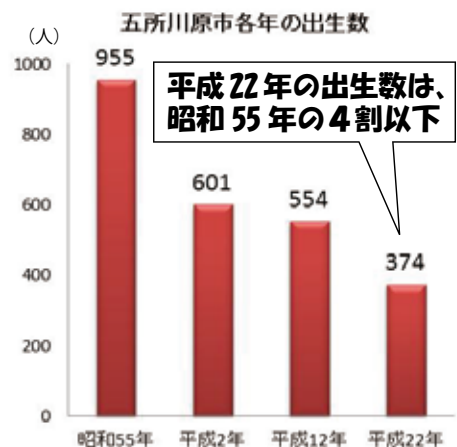


### ～男女共同参画～ 豆知識

#### ○フランスの税制度と「五所川原市各年の出生数」のグラフ

フランスの所得税は、個人単位ではなく、世帯ごとに課せられています。世帯全員の課税所得を合計し、それを家族指数で割ってでた金額により所得税率が決定されます。家族指数は、独身者は「1」、子ども 2 人のカップルは「3」など、扶養家族が増えると家族指数が増え、所得税額は低くなる仕組みとなっています。

また、フランスには家族に対する各種手当が充実していて、この制度の影響もあり、フランスでは出生率が上昇しています。



※資料 ○昭和 55 年、平成 2 年、12 年国勢調査  
旧五所川原市、旧金木町、旧市浦村の合算数  
○平成 22 年青森県保健統計年報

# ◇変化してきた結婚観◇

社会、経済情勢の変化により結婚観が多様化しています。今、結婚に対する意識を整理してみよう



## 未婚率の上昇

経済情勢の悪化や不安定な雇用、結婚に対する意識の多様化等により、独身にとどまっている人が多くなっています。また、次のような理由もあげられています。

- 「必要性を感じない」
- 「自由や気楽さを失いたくない」
- 「仕事に打ち込みたい」
- 「年収格差『収入の少ない男性』『収入の多い女性』」
- 「将来への不安」
- 「ヴァーチャルな世界への傾倒」
- 「非正規雇用で収入が不安定」
- 「仕事が忙しくて、出会う機会がない」
- 「同じ価値観を持つ人と出会わない」
- 「結婚資金が足りない」
- 「結婚後の生活が成立するか不安」
- 「独身生活にはない結婚後の経済的、時間的、家族的な制約への不安」など。



## あなたの結婚像

～どんな結婚を求めますか～

未婚女性の理想ライフコースでは「両立＝結婚し子どもを持つが、仕事も一生続ける」を選ぶ女性が増し、専業主婦を望む人は減少しています。また、男性がパートナーとなる女性に「両立」を期待する傾向にあります。

「男は仕事、女は家庭」と考えている人は継続的に減少しており、結婚後も自己目標を持つべしとする意識が増加傾向にあります。

しかし、男性の方が女性に対して伝統的な家族のあり方に肯定的な傾向が見られ、意識の差が生じています。

参考資料 国立社会保障・人口問題研究所  
第14回出生動向基本調査

Thank you



# あなたの気持ちで決める

～自分にしかできない、幸せな自分～



何に幸せを感じますか？

「周りの人が結婚しているから」「親が結婚しなさいと言ってうるさいから」などの理由で結婚しても、幸せな生活は期待できないでしょう。

結婚について、まだ考えがまとまらないのであれば、まず自分自身の身の回りのことは自分でできるよう自立した上で、自分にとって何が幸せなのか考えてみてはどうでしょうか。その結論が結婚なのであれば、具体的な結婚生活をイメージし、結婚へ向かっていくのがいいと思います。最愛の人に出会う前から、※固定的性別役割分担意識を持たず、お互いを尊重する考え方をもち、コミュニケーションをうまくとっていくことが重要です。

逆に、結論が結婚でなくても、自分の幸せがイメージできているのであれば、充実した人生を過ごすことができるのではないのでしょうか。 ※夫は外で働き、妻は家庭を守るべきであるなどという固定的な意識のこと。

## ♡ 婚活中の方へ♡

### 積極的に出会いの場を活用！

出会いの場は、職場、趣味、講座など身近なところにあります。最近では、「婚活」をサポートするイベントが県内各所で開催され、今月、五所川原市内で初めて街コンイベントが開催されます。

## □ 編集後記 □

「自分にとっての『結婚』を改めて考えさせられました。甘いだけではなく、子育て、親戚付き合いなどままならないことも多い。第2の修行のスタートと言ってもよいくらい。けれど結婚してもしなくても、人生は修行のようなもの。小さな幸せを見つめながら、修行はまだまだ続きます。」 (K. S)

♡♡♡♡♡ 編集：さんかく編集委員5名 ♡♡♡♡♡